

2020年12月吉日

会員企業各位

一般社団法人 日本サッシ協会
スチールドア部会

鋼製建具の試験報告書許諾制度

遮煙性能試験（片開き仕様）追加のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、2020年度事業として鋼製建具の試験報告書使用許諾制度に遮煙性能試験（片開きドア）を追加しましたのでお知らせいたします。

敬具

< 1 > 経緯

建設業界における性能発注の流れの中、発注者側から鋼製建具の性能報告書の提出要求が増えており、当部会では要求の多い鋼製建具の性能試験を順次実施しております。

このたび遮煙性能試験を実施した背景としましては、堅穴区画もしくは異種用途区画へ設置する鋼製ドアに対する遮煙性能への関心が高まっており、当協会が保有するCAS認定品の認定範囲外の仕様に関して検証しました。

< 2 > 概要

1) 今回追加した性能試験報告書

鋼製建具の遮煙性能試験（片開きドア）

- ・試験体仕様 試験体①：鋼製片開きドア（W800×H2000、下部タイト装置付き）
試験体②：鋼製片開き框ドア（W800×H1985、クツヅリ外部仕様）
- ・試験機関：一般財団法人 建材試験センター中央試験所
- ・試験項目；防火設備の性能評価業務方法書

「V風洞以外に設ける防火設備の遮煙試験」

※試験体①及び試験体②は、個々に試験報告書を作成しました。

さらに「遮煙性能試験・試験体仕様書（第1版）」を提供します。

2) 既に仕様を許諾しております性能試験報告書（5種類）

- ① 鋼製建具の遮音性能試験（片開き、両開き）
- ② 鋼製建具の三性能（気密、水密、耐風圧）試験（両開き）
- ③ 鋼製建具の断熱性能試験（片開き、両開き）
- ④ 塗装性能試験Ⅰ（焼付塗装とSOP塗装の性能比較）及び
塗装性能試験Ⅱ（ステンレス鋼面に施す塗装の付着性）
- ⑤ 鋼製建具の耐震性能試験Ⅰ（丁番仕様）、及び耐震性能試験Ⅱ（PH仕様）

3) 許諾対象企業

一般社団法人日本サッシ協会正会員及び二種準会員（防火戸事業会員）

4) 運用方法

- ・運用規定を順守する覚書を当協会と会員企業で取り交わします。
※運用規定は最新版（第5版）にて内容をご確認下さい。
- ・協会から使用許諾書、試験報告書及び仕様書を書面にて会員企業へ付与します。
- ・使用料は3万円/件（期間5年間）とし、更新料は5千円/件とします。
- ・許諾を受けた企業には、試験報告書の発行履歴を作成し、更新時に当協会へ提出して頂きます。
- ・許諾を受けた企業が運用規定及び覚書に違反した場合は、是正処置報告書を提出して頂きます。その内容が不十分な場合は、使用許諾の終了を協会から当該企業へ通告し、付与した試験報告書等は返却して頂きます。
※詳細は「鋼製建具の性能試験報告書に関する運用規定」をご参照願います。

5) 運用開始

2020年12月1日

以上